sageza

Snapshot

2006 年 1 月10 日

IBM：移行からリスクをなくす

Clay Ryder 著

どの組織においても、最終的には古くなった技術を更新する必要性に直面することとなります。最初にシステムをインストールした時は最新の技術であっても、どのソリューションも時間が立つにつれその費用効果を失ってしまいます。多くの人は技術の更新というものはソリューションを提供したベンダーに連絡をするという単純なことだと考えていますが、会社は、元のサプライヤーが必ずしも今日最善のソリューションをもっているのかどうかを見極める必要があります。購入が、多くのメンテナンス費用がかかる時代遅れのシステムを更新することを目的としたものであっても、運用上の限度に対応するためのアップグレードを目的としたものであっても、顧客は現在のベンダーを使っていく場合、または他のベンダーに移行する場合のリスクを注意深く見極める必要があります。多くの場合、システムの更新は、プラットフォーム移行の価値命題を見極め、どのベンダーが顧客の現在のニーズに最も適しているかを評価するよい機会となります。

システムの将来を見据える

あらゆる規模の組織が、その努力を促進するものとしてIT投資に重きをおくようになっています。技術が機能および費用効果において進歩し続けるにつれ、企業組織がその能力を競争力のあるビジネス効果へと生かす機会は常に増えています。同時に、何年間も顧客により使用されてきた古いソリューションは、もはや増加した作業負荷に対応できるものではなく、また／あるいは継続的なメンテナンス費用が技術更新にかかると予想される費用を上回るというところにまで達しています。過去10年間での市場における顕著な変化により、多くのプラットフォームが引退の道をたどることとなったり、ベンダーのサポートを得られなくなったりしており、顧客にはそのITインフラの将来について戦略的ないくつか選択が残されています。しかし、基礎となる技術の選択はもはや技術的な卓越性だけによるものではなく、ITソリューションへの投資を行ういかなる顧客にとっても最重要な懸念事項となる、他のいくつかの要因にも左右されます。

IT ベンダーを決定する際に主要となる条件は何か？

IT組織が直面する費用のプレッシャーを考えると、IT投資が確実なROI（投資利益）をもたらすことは、現在においても、また将来においても共に重要となります。ロードマップが不明確な製品に基づくソリューション、または将来基礎となるハードウェアまたはソフトウェアに破壊的な変化をもたらす可能性があるソリューションは、顧客にリスクを与えるものです。同様に、組織の将来的な要件を満たすことを予見できないソリューションには、実質的なリスクが伴い、またROIを削減する可能性があります。独自開発のソリューションにはまたその性質から、技術の提供を中断する決定を下す可能性があるサプライヤーにIT投資が直結してしまうため、組織には代替手段となる調達の選択肢がなくなってしまうという懸念があります。

成功となるプラットフォームには十分なサポートのエコシステムが必要となります。このエコシステムは、とりわけ、プラットフォームのベンダー、インテグレータ、VAR、開発者およびオープンソース・コミュニティを含む多数の参加者により構成される必要があります。アプリケーションは最終的に顧客に提供される主要な価値であり、これがなくては、基礎となるインフラはほとんど役に立ちません。顧客のニーズおよび求められるソリュー

The Sageza Group, Inc.
32108 Alvarado Blvd #354
Union City, CA 94587

+1 510·675·0700　ファックス +1 650·649·2302
ロンドン +44 (0) 20·7900·2819
ミラノ +39 02·9544·1646

Copyright © 2006 The Sageza Group, Inc.
書面による許可を得ずに複製または再送信することを禁じます。

ションの範囲には、多くの縦横の専門分野および専門知識にわたる最善のサプライヤーの参加が必要となるため、限られた数のサプライヤーが 1 つのプラットフォームをサポートし、広い市場で生き残っていくというのは単純に考えて不可能です。

市場のニーズに応える：IBM およびeServer ファミリー提供サーバー

IBM はIT 市場においてよく知られており、数十年間におよぶ革新の歴史があります。しかしこの歴史的な技術的手腕は、今日IT ソリューションを探し求めている顧客にとっての価値および安定を意味するでしょうか？今日のIT ベンダーを選択する際の主要な条件をBig Blue がどのように満たすのかを検討していきましょう。

IBM は、システムベンダーの中で最も幅広いプラットフォームの選択肢の 1 つを提供しています。歴史のあるSystem z メインフレーム、RISC ベースのUNIX p シリーズ、確固たる統合i5 ソリューション、業界標準x86 ベースのx シリーズ、または最新技術のBladeCenter など、IBM は、広範囲にわたるハードウェアの選択肢を顧客に提供しています。オペレーティングシステムには、x シリーズおよびi5 におけるWindows、i5 およびp シリーズにおけるAIX およびi5/OS、メインフレームにおけるz/OS、およびあらゆるIBM プラットフォームにおけるLinux が含まれます。POWER およびIntel/AMD x86 アーキテクチャが、単独型システム、ブレードおよびSMP 展開において利用可能です。それが小規模から中規模の組織に対する特別な提供に対するものであっても、非常に拡張性のあるi5/p5 モデル595 に対するものであっても、またはSystem z9 の安全性および安定性に対するものであっても、あらゆる規模の顧客は、そのニーズにあった構成をみつけることができます。Linux またはAIX を使用する顧客は、1 Way のp5 505 から64 Way のp5 595 まで、アーキテクチャまたはオペレーティングシステムを変更することなく対応することができます。他のベンダーの高性能対応には、CPU（Itanium を有するHP）またはオペレーティングシステム（Solaris 搭載のSun 社の x 25）の変更が必要となり、これはむしろ、実際のプラットフォーム対応というよりプラットフォームの変更となっています。

サーバーはIT インフラの 1 つの構成要素にすぎず、今日では、多くの場合つい数年前までは測り知ることができなかった格納機能に対して多くの要求が課せられていることが分かります。IBM は、最小規模から最大規模の企業のニーズに見合うよう設計されたテープドライブ、光ディスクドライブ、およびディスクドライブに基づく多彩な格納ソリューションを提供しています。IBM は、IT 専門家になる必要なしに、組織が中核となる能力に集中できるように、分かりやすい

顧客価値をお届けする専門的および管理されたサービスを提供します。主に提供するものの 1 つには移行サービスがあります：IBM AMS は、リスクを最小限にとどめた競合のソリューションからIBM のソリューションへの移行を分析し、また効率化する移行査定およびサービスを提供しています。単純にコードを実行するという枠を越えた、カットオーバーおよびトレーニングというような移行の課題に取り組む幅広いサービスを提供しています。さらに重要なのは、サービスは全てIBM かそれ以外か、というようなアプローチを必要としないということです。例えば、Oracle データベースおよびEMC データネットワークを保持しながら、SUN 社のシステムからIBM のp シリーズシステムへの移行を希望するクライアントもこのサービスにより完全にサポートされます。

財務的に安定したベンダーに支えられた確固たる製品ロードマップは必須であり、IBM は常に収益をあげているサプライヤーとして手腕を証明しており、UNIX 市場においてシェアを増やし続けている唯一のサプライヤーです。POWER アーキテクチャは、しっかりと確立された、サーバー用の業界標準の64 ビットアーキテクチャです。これは、Itanium やOpteron といったサプライヤーの数が限られており、ニッチ市場での地位を保持している、他の64 ビットソリューションとは明らかに対照的です。さらに、Big Blue は他の競合相手と異なり、Linux に対する広範囲の一貫したサポートを保持しており、x シリーズおよびi5 ソリューションにおけるWindows をサポートしています。

今日の市場において、最新技術のIT ソリューション全てを単独で提供できるベンダーは存在しません。パートナーの価値およびより大きなエコシステムが最重要となります。IBM には90,000 以上のビジネスパートナーがおり、数多くの開発者およびそのプラットフォームに携わるISV がおり、プラットフォーム上およびプラット

The Sageza Group, Inc.
32108 Alvarado Blvd #354
Union City, CA 94587

+1 510·675·0700 ファックス +1 650·649·2302
ロンドン +44 (0) 20·7900·2819
ミラノ +39 02·9544·1646

Copyright © 2006 The Sageza Group, Inc.
書面による許可を得ずに複製または再送信することを禁じます。

フォームを介して利用可能な数え切れないほどのアプリケーションがあります。この強力なエコシステムの裏付けそしてパートナーサポートおよび相互関係のレベルは、業界において他に類を見ません。しかし、最も重要なのはこれらのエコシステムの関連者が、顧客が最新技術のIT ソリューションに期待するようになった価値を開発し、お届けするということです。

他に考慮すべきは、最後まで見落とされてしまいがちですが、ソリューションに対してROI または購入することにより社内にもたらされる価値が、投資された資本に見合う方法で出資されているかどうかという点です。IBM の融資オプションは、顧客にROI が出費に最大限に見合うことを可能とする多様な購入計画を提供する一方、顧客が従来の購入に対するアプローチでは達成することができなかった長期間にわたるメリットを最大限にする戦略的な投資を可能とします。

要約

必要性がIntel x86 アーキテクチャに基づく業界標準のサーバー、柔軟性があり、非常に拡張性のあるRISC ベースのソリューション、またはメインフレームにより可能となる最高水準の性能または統合性のいずれに対するものであっても、IBM Systems ファミリー・サーバーは、今日の市場において最も幅広い選択肢を提供するものです。ハードウェアの枠を越えるものとしては、オペレーティングシステムのサポート、および何千ものISV、何百ものインテグレータおよびVAR、そして数多くの開発者およびその他ビジネスパートナーを含む、パートナーのエコシステムがあげられます。これらの関係者は共同で、分かりやすいビジネスを組織に提供する縦特有のソリューションを提供する一方、横方向では、運用費用の削減および持続可能な競争力のある優位性を伴う、簡素化されたIT インフラをお届けするソリューションに取り組むものです。専門サービスおよび融資オプションを組み合わせることで、IBM は、あらゆるタイプのIT 顧客のニーズにも応える独自かつ革新的なソリューションをお届けする地位を確立しています。

The Sageza Group, Inc.
32108 Alvarado Blvd #354
Union City, CA 94587

+1 510·675·0700 ファックス +1 650·649·2302
ロンドン +44 (0) 20·7900·2819
ミラノ +39 02·9544·1646

Copyright © 2006 The Sageza Group, Inc.
書面による許可を得ずに複製または再送信することを禁じます。